

事務事業名	家庭ごみ収集運搬事業		所属部局	市民部	単位番号	4107				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	環境課	課長名	澤口政彦				
			所属担当	ごみ減量化推進担当	担当者名	深澤 肇				
基本政策	基本計画体系	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策		20 快適生活環境の整備	事業区分	01	一般	04	02	02	020	04
施策		33 生活環境の保全		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業					
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 補助金交付事業					
			<input checked="" type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> その他の事業						
			<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金							
			法令根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 南アルプス市廃棄物の処理及び清掃に関する条例						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 H25年度事業名:一般家庭可燃ごみ・不燃ごみ収集運搬事業 市内全域から排出される可燃・不燃ごみについて、市内にある集積所約800箇所を、定期的に収集し中巨摩広域事務組合清掃センターに搬送を行う委託事業。また、市の指定ゴミ袋の作成経費。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)						
				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
				消耗品費	23,306					
				修繕料	250					
				その他委託料	109,226					
						計	132,782			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	
26年度活動内容	一般家庭より排出される可燃・不燃ごみの収集・運搬を実施。また、市指定のごみ袋の作成費用
27年度活動予定	一般家庭より排出される可燃・不燃ごみの収集・運搬を実施。また、市指定のごみ袋の作成費用
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
市民業者	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	
一般家庭より排出される可燃・不燃ごみを適正に収集・運搬し、良好な生活環境を整える。	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
ごみ減量化の推進と啓発。 リサイクルの推進。	

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア一般可燃ごみ	トン
イ一般不燃ごみ	トン
ウ	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア世帯数	戸
イ	
ウ	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア可燃ごみ集積所の数	箇所
イ不燃ごみ集積所の数	箇所
ウ排出量	トン
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア排出量	トン
イ	

(2) 事業費・指標の推移		単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
年間トータルコスト	事業費	財源内訳	千円						
		国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円	40,095	43,782	38,633	40,683	40,600	
	一般財源	千円	94,094	89,041	94,149	97,043	97,000		
	事業費計(A)	千円	134,189	132,823	132,782	137,726	137,600	0	
	人件費	人	3	3	3	3	3		
	正規職員従事人数	人	3	3	3	3	3		
	延べ業務時間	時間	30	30	30	30	30		
人件費計(B)	千円	137	137	137	137	137	0		
(A)+(B)	千円	134,326	132,960	132,919	137,863	137,737	0		
活動指標	ア	トン	12,991.0	12,734.0	12,800.0	12,800.0	12,800.0		
	イ	トン	638.0	699.0	600.0	600.0	600.0		
	ウ								
対象指標	ア	戸	25,693.0	25,693.0	26,525.0	26,525.0	26,525.0		
	イ								
	ウ								
成果指標	ア	箇所	723.0	738.0	738.0	738.0	738.0		
	イ	箇所	559.0	547.0	547.0	547.0	547.0		
	ウ	トン	13,629.0	13,433.0	13,400.0	13,400.0	13,400.0		
上位成果指標	ア	トン	13,629.0	13,433.0	13,400.0	13,400.0	13,400.0		
	イ								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併以前の旧町村ごとに実施。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	ごみの分別収集に対する意識は向上していると思受けられるが、一部地区では、全ての集積所が24時間対応していると勘違いしているため、回覧等により再度周知し、集積所の使用方法について徹底する必要がある。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	アパートごみの問題があり、10戸以上のアパートよりの申請が増えている。ただし、収集に対する意識が薄い。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	南アルプス市ごみ集積所設置要綱の一部改正を行い、自治体未加入者への対応を行った。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	特に無し。

事務事業名	家庭ごみ収集運搬事業	所属部	市民部	所属課	環境課
-------	------------	-----	-----	-----	-----

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？ 意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 廃掃法により市民から出た一般廃棄物は市町村で行わなければならない。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 廃掃法により市民から出た一般廃棄物は市町村で行わなければならない。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 廃掃法により市民から出た一般廃棄物は市町村で行わなければならない。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 収集方法を検討する。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) 粗大ごみ収集運搬事業 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 一般廃棄物としての取扱いは一緒である。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 一般家庭の良好な生活環境が保てない。 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 同左
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最小限の予算で削減余地はない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 委託業務契約のための事務的経費。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市内全域、また、全世帯が対象となっている。ただし、自治会未加入者への対応を検討し、市内全域を対象とする施設整備についても検討委員会の中で協議する。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	各地区の不燃ごみの収集方法が異なっているので、統一して市民にわかりやすく周知していく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について ① 一般廃棄物収集運搬事業として統一する。 ・滝沢川クリーン事業・動物死骸処理事業 ② ③																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ① 予算科目の見直し。 ② ③	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度 成果優先度評価結果 ⑪ コスト削減優先度評価結果 ⑥																					